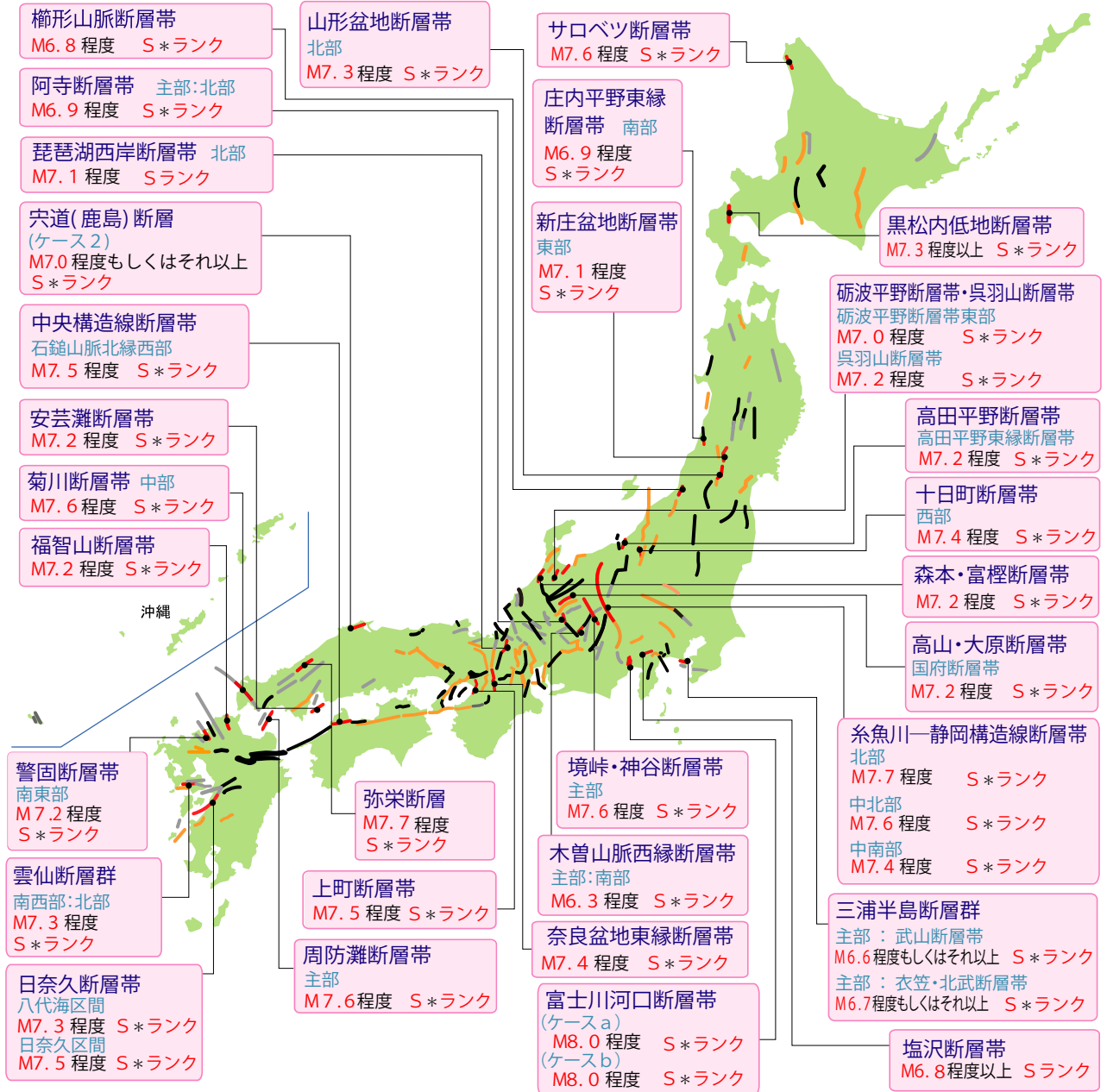


凡例：
● Sランク(高い)：30年以内の地震発生確率が3%以上
● Aランク(やや高い)：30年以内の地震発生確率が0.1~3%
● Zランク：30年以内の地震発生確率が0.1%未満
● Xランク：地震発生確率が不明(過去の地震のデータが少ないため、確率の評価が困難)

(注) 地震後経過率が0.7以上である活断層については、ランクに*を付記する。
 ※Sランク、Aランク、Zランク、Xランクのいずれも、すぐに地震が起こることが否定できない。

奈良盆地東縁断層帯
 M7.4 程度 S*ランク
 断層帯の名称
 ランク
 地震規模(マグニチュード)

ランクは2018年1月1日起点



○ ランク分けに関わらず、日本ではどの場所においても、地震による強い揺れに見舞われるおそれがあります。